

令和5年度おいしい給食 12月第4週【12月18日(月)～12月22日(金)】

12月18日(月)



給食の時間の放送では、いつもすてきな音楽が紹介されています。最近、ピアノ演奏や合唱など世界の名曲が流れていますが、私は、特に「アメイジンググレイス」が流れると心が洗われるように感じます。この曲は、私がノルウェーの田舎町で結婚式を挙げたときに、地域のボランティアの方がパイプオルガンやフルートで奏でてくれた曲目の一つでした。この曲を聴くと、どこまでも晴れ渡る爽やかな夏空、湖畔の針葉樹林、庭の芝生、湖のさざ波など、挙式した日の教会周辺の情景が鮮やかによみがえります。音楽には、人の心を豊かにする不思議なエネルギーがありますね。学校祭での子どもたちの演奏にも、すばらしいエネルギーが感じられました。子どもたちには毎日の学校生活はもちろんのこと、運動会、学校祭、修学旅行などの学校行事を通して、将来、心豊かに生きるための経験を沢山積み重ねてほしいと思います。

さて、本日のおいしい給食では一つ一つ手作りされたキャベツメンチカツを頂きました。熱々のメンチカツは、表面はぱりりと、中身はしっとり、ほくほくとしてとてもおいしかったです。ブロッコリーの中あえは、ひんやりとした野菜にとっても良く合う味付けでした。薫製されたハムのほのかな香りも楽しむことができました。厚揚げのみそ汁ではじゃがいもの火の通り具合が絶妙で、煮崩れもせず口の中でほどけるような食感がとても良かったです。デザートは兵庫県で生産されたものでした。爽やかなおいしさに加え、カルシウム分、鉄分が摂れる栄養面でも満足の一品でした。

本日もおいしい給食ごちそうさまでした!調理員の皆さん、今年の締めくくりの一週間、どうぞよろしくお願いいたします。

12月19日(火)



今日は東北新幹線「くりこま高原駅」の玄関先に立地するショッピングモールで、本校の教育活動をPRする「くりはら元気プロジェクト」が開催されます。高等部2、3年生と中学部1、2年生が会場に出掛け地域の皆さんとの交流をするとともに、会場と学校をオンラインで結び、学校に残る生徒とともに「学校の取組を地域の方に発信するとともに感謝の気持ちを伝える」こととなっています。生徒たちが貴重な、心温まる経験ができる事を期待しています。

さて、本日は火曜日ですのでパン給食の洋食メニューでした。横割り丸パンにえびカツ、スライスチーズを挟み、大きな口を開けておいしく頂きました。もちりしたパンに、えびカツ、チーズの味がとても良く合いました。大根サラダは、千切りになった大根、にんじんにツナがしっかり絡んでとてもおいしかったです。ポトフでは、特にかぶを頂けた事がうれしかったです。柔らかくてとてもおいしかったです。また、玉ねぎ、じゃがいもといった色の薄い野菜が大活躍していました。デザートのオレンジは、新鮮でみずみずしい酸味を楽しむことができました。

本日もおいしい給食を楽しくいただきました。調理員の皆さん、ごちそうさまでした。

12月20日(水)



昨日開催された本校の教育活動PRイベント「くりはら元気プロジェクト」は、会場提供をいただいた事業所や、本校生徒と交流して下さった地域の皆様のお陰で大成功を収めました。地域新聞社や市政だより御担当の貴社の方にも取材していただいたので、後日記事を読めることを楽しみにしています。会場には、本校の子どもたちが製作した手作りオーナメントで飾られたクリスマスツリーが展示され、校内でもクリスマス会が開かれるなど、年末を迎えたことが実感できる時節となりました。小学部の男児が、「サンタさんが来たんだよ。」と報告してくれました。心当たりの先生に、後でそっと聞いてみたいと思います。県内ではインフルエンザ流行拡大が連日ニュースとなっていますので、体調管理に気を付けて過ごしたいですね。

さて、本日のおいしい給食は心もときめくクリスマスメニューでした。チキンピラフは全体に柔らかい暖色で、味も心もホッとするような一皿でした。クリスマスプレートは2種類のメニューが盛り付けられました。ハンバーグはもみの木の形に型取られホワイトソースを掛けて雪が積もった感じに飾られていました。ほうれん草のソテーはもみの木の根元に地面のように添えられていました。味も見た目も華やかなメニューでした。コロコロスープはコーン、ウィンナー、にんじん、大豆、枝豆と、色とりどりの具材がとても華やかでした。クリスマスデザートは星形をした容器にいちごゼリー、寒天、プリンの三層が重なった楽しい一品でした。味もさることながら食感も三つの種類があるのが印象的でした。

心も体も楽しく元気になるおいしい給食、ごちそうさまでした!

12月21日(木)



大陸からの寒気流入により、日本海側に降雪・降水帯が集中し、太平洋側では晴れ間が広がる寒い日となっています。感染症で体調を崩し、休んでいる児童生徒、教職員もいます。元気になって年末を迎えられることを祈っています。

昨日、教職員のふんしたサンタクロースがクリスマス会に登場し子どもたちを驚かせたそうです。小学部教室の廊下にはこの季節を楽しむ手作り掲示が並んでいます。先生方の楽しいクリスマスの唄も校長室に聞こえてきました。心が温まる昼下がりになっています。

さて、本日のおいしい給食は中華メニューでした。

マーボー豆腐は、程よい辛さもあり食の進む一品でした。とてもおいしかったです。バンバンジーサラダ、漢字で書くと「棒々鶏」となります。この字のごとく、鳥肉を棒で叩いて柔らかくしたことから名付けられたそうです。野菜の具材との相性もばっちりでおしく頂きました。えび団子のスープは、えびのおいしさがスープにしっかり感じられとてもおいしかったです。二つ入っていたえび団子も、大きくて食べ応えがありました。

本日もおいしい給食ごちそうさまでした!調理員の皆さん、明日の今年最後の給食も楽しみにしています。

12月22日(金)



令和5年最後の登校日となり、おいしい給食も年納めです。この1年、思い返せば様々なことがありました。本校でも児童生徒の転出入や教職員、調理員さんの異動など、学校の主役である「キャスト」の変更もありました。縁あってこの学び舎に集う全てのメンバー、その御家族が健やかに良い年を迎えられるよう心より祈念いたします。

さて、今年最後のおいしい給食は、今年一番日の出ている時間帯が短い日である本日、「冬至」にちなんで冬至献立でした。さわらの塩こうじ焼き、塩こうじの味といい、魚の身が口の中でほろほろと崩れる食感といいとにかくおいしかったです。高級料亭で頂く料理のようでした。(高級料亭など行った記憶はないのですが...) ごまみそ野菜スープは、濃厚な味わいで豚肉や野菜がたっぷり入ったおいしい一品でした。冬至かぼちゃは本日主役のメニューです。バターも使って甘く味付けされたかぼちゃは大変美味で、デザートのケーキを食べているようでした。デザートのゆずゼリーは、包装ラベルに「冬至」とプリントも入ったスペシャルメニューでした。ゆずの香りをしっかり楽しむことができました。

本年も1年間おいしい給食を楽しく頂くことができました。皆さん、どうぞ良いお年をお迎えください。